# ザンビアの経済概況・月報（2017年12月）

| | 主なマクロ経済指標 | 2016年 | 2017年 |
|---|---|---|---|
| 1. | 人口 （百万人） | 16.21(2015) | - |
| 2. | 人口増加率 （%） | 3.11 (2015) | - |
| 3. | 失業率 （%） | 7.4(2014) | 11.9 (Q1) |
| 4. | 平均寿命 （年齢） | 50.5(男性)/53.8(女性) | - |
| 5. | GDP （百万米ドル)*1 | 21,154(2015) | - |
| 6. | GDP成長率 （%） | 2.9(est) | 4.0(proj) |
| 7. | 一人当たりGNI （米ドル） | 1,490(2015) | - |
| 8. | インフレ率 （%） | 18.2 | 6.1(Dec) |
| 9. | 消費者物価指数 （2009年=100） | 183.66 | 201.18(Dec) |
| 10. | 貿易収支 （百万米ドル） | 325.0(est) | -620.86*2 |
| 11. | 対日貿易収支 （百万米ドル） | -22.90*4 | 110.15*3 |
| 12. | 輸出 （総額, 百万米ドル） | 7,036.0 | 7,313.28*2 |
| 13. | 対日輸出 （百万米ドル） | 24.13*4 | 157.93*3 |
| 14. | 輸入 （総額, 百万米ドル） | 6,710.0 | 7,934.13*2 |
| 15. | 対日輸入 （百万米ドル） | 47.03*4 | 47.78*3 |
| 16. | 経常収支 （百万米ドル） | -932 | - |
| 17. | 対外直接投資 （百万米ドル） | -283 (2015) | - |
| 18. | 対内直接投資 （百万米ドル） | 1,653(2015) | - |
| 19. | 金・外貨準備高 （百万米ドル） | 2,195(est) | 2,430(proj) |
| 20. | 対外債務残高 （百万米ドル） | 6,900(Dec) | 7,560 (August) |
| 21. | 為替レート （対米ドル） | 9.81ZMW (end-period) | 10.03ZMW(Dec) |
| 22. | 主要政策金利 （現行，年利%） | 13.0 | 10.25 (Nov) |

※( ) 内の年月は，その年あるいは月の確定値／予測値。　※小数点第3位以下四捨五入

| | |
|---|---|
| *1 | GDP at market prices (Current USD) |
| *2 | 2017年1月から11月までの貿易額。1USD=9.49ZMW（2017年11月までのザンビア中央銀行為替相場月間平均）を用いて換算 |
| *3 | 2017年1月から11月までの貿易額。1USD=112円（2017年11月までの日銀基準外国為替相場月間平均）を用いて換算 |
| | **＜2017年11月＞** |
| | 主要**輸出**品目：銅／コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物／製造された金塊／ |
| | 主要貿易相手国（**輸出**）：スイス 45.9%，中国 14.2%，南アフリカ 5.9%，コンゴ（民）5.9%，アラブ首長国連邦 4.1%，その他 24.0% |
| | 主要**輸入**品目：コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物／精製銅と硫化物／軽油／内燃機関用燃料 |
| | 主要貿易相手国（**輸入**）：南アフリカ 26.8%，コンゴ(民) 26.1%，中国 9.4%，モーリシャス島 4.4%，アラブ首長国連邦 4.4%，その他 29.0% |
| *4 | 1USD=111円（2016年（平均値）の日銀基準外国為替相場）を用いて換算 |

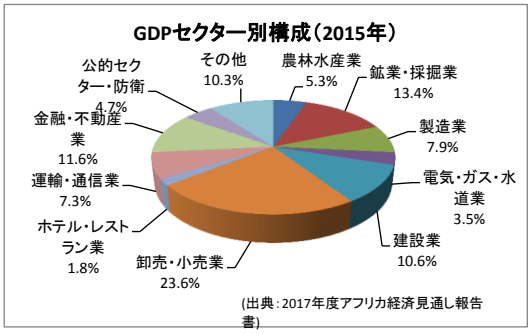
＜出典＞
1, 2, 5-7, 20:World Bank／3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO& Ministry of Labour and Social Security)／4, 16:The World Factbook (CIA) ／8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report／ 19, 21(2016): Country Report (EIU) ／11, 13, 15:日本国財務省貿易統計／17, 18:UNCTAD／21(2017), 22:Bank of Zambia

## ＜ザンビアの税制度 ～鉱業関連～＞

（出典：ザンビア歳入庁(ZRA)，ザンビア採取産業透明性イニシアティブ（ZEITI））

**1. 法人税(Corporate/ Company Tax)**：35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
**2. 付加価値税 (VAT)**: 16%。
**3. 採掘権料 (Mineral Royalty)**：
4-6%（ロンドン金属取引所（LME）の銅価格に応じて変動）。
**4. 関税及び消費税(Customs & Excise Duty)**：
関税は商品（コモディティ）毎により，0 – 25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税（ゼロ関税）。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
**5. 源泉徴収税(Withholding Tax)**：15%。

※鉱業権を有する者は，採掘や鉱業関連の活動に必要とされる全ての機材に係る関税，消費税，及びVATを免除される。




## 主要な経済ニュース（12月）

**1. “ザンビアの貿易赤字は，12億クワチャまで減少” (Daily Mail 1日)**
ザンビア中央統計局（CSO）によると，ザンビアの貿易赤字は12億クワチャまで減少した。カルンビCSO局長は，輸出品目の中で最大の輸出量を占める銅の輸出量が，60，896．3トンから25%増の76，250．3トンへ増加したことに起因すると述べた。

**2. “ザンビアが財政状況改善を目指す”(Daily Mail, 1日)**
政府は，経済安定と成長プログラム（Economic Stabilization and Growth programme）に基づき，財政再建を実施することを確約した。ヤンバ財務官は，2018年のザンビアの焦点は，その他の経済セクターへの圧力を減らすため，財政状況の改善を図ることだ述べた。2017年末のザンビアのGDP成長率は4%，インフレ率は一桁台に留まることが予測される。

**3. “ザンビアの債務が水準点を超える”(Times, 5日)**
ザンビアの公的債務は，水準点であるGDP比56%を超えることが予測される。2017年10月時点で，ザンビアの対外債務は76億米ドル，国内債務は45億米ドルである。

**4. “ザンビアと日本は経済投資を拡大”(Times, 7日)**
天皇誕生日祝賀レセプションにおいて側嶋秀展駐ザンビア大使は，二国間の投資を拡大する投資協定を，早期にザンビアと結ぶことを望む旨発言した。また，現行の経済投資に加え，数々の経済プログラムが来年実施される予定だと述べた。

**5. “銅が好調な状態で年の瀬を迎える”(Daily Mail, 15日)**
ヤルマ鉱山鉱物開発大臣は，電力供給の改善と生産キャパシティの拡大により，今年のザンビアの銅の生産量が，85万トンを記録するであろうと述べた。

**6. “世界貿易機関（WTO）閣僚会議は，取引がないまま終了”(Daily Mail, 18日)**
第11回世界貿易機関閣僚会議は，164のWTO加盟国による3日間の交渉の末，実質的な取引が行われないまま終了を迎えた。その他の後発開発途上国と同様に，ザンビアは，アフリカ連合アジェンダと一致する，ドーハ開発アジェンダの下で交渉が成立することを望んでいた。

**7. “ブラジルは，ザンビアの約9千万米ドルの債務を帳消しにした”(Daily Nation, 19日)**
2005年のパリ協定から12年後，二国間条約から6年後，ブラジルとザンビアは約9千万米ドルのザンビアの債務帳消しに署名をした。債務が帳消しになる前，ザンビアの対ブラジル債務額は，1億1千万米ドルに上っていたが，今回その内の約80%が帳消しになった。